

犯人とのやりとりの状況
 ケース 8-5 (平成 28 年 10 月録音、印西警察署提供)

犯 人	被害者 (妻)
もしもし？	もしもし？
うん、まだ帰ってきてないの？	はい。
あっ、そうなんだ。	うん、まだ帰ってきてない。
うーん。ほんとに。	うん、もうそろそろだと思うんだけども、うん。
でき、逆に、いま歯医者行ってるじゃん？	うん。
うん、そのままさ、	うん。
家、ちょっと寄ってさ	うん。
うん、そのまま駅来てもらうことって出来ない？	出来ないね。
ん？	出来ない。
んー、だって歯医者行ってんだから、歩けるでしょう。	んー、歩けるけど、それは、渡すのはやっぱりうちで渡して欲しい、渡したい、私は。
なんで家じゃないとだめなの？	えっ？だってさ、大金を持ち歩くのがあれじゃない、うちにとっては大金だもん
いや俺にとっても大金だよ。	うん。だからやっぱりそういう街中でやりたくない、うちでちゃんと渡したい。だめなのそれじゃ？
家の中で？	家の玄関でいいから。
あー、ほんとに。	うん、だめ？
いや分からないけど。	うん。
そしたら住所伝えないといけないからさ。	うん、じゃ、住所伝えてあげて。

あー、分かった、分かった。

うん。

うん、そうだよ、まっ、でも俺が電話するからさ。

うん、俺は信用してるからいいんだけど。

うん。

いや、電話するから。

うん。

うん、分かった、分かった。

うん、はい。

はい。

うん。だってあたし、外なんかで、人がいるところで、そんなことしたくないし、知らない人に渡せないよ、やっぱり。

うちに来てもらえれば、あー、この人は間違いないなって分かるじゃない。

うん。そう思わない、あんたも。

うん。

私あんた、全然知らない人に、街中でほんとに、この、その人がそうかどうか分からないじゃん。

うん。うちじゃ都合悪いの？

うん。

待ってるから、うち来てもらってよ。

うん。

うん、うん、はい。